

# 住まいるニュース

Vol.100



ヨネダ

いい家は数値に出る

# お家づくりにおける引き算

お家づくりをする中で、あれもしたい、これもしたい、と様々なイメージをするのってとても楽しい時間ですね。

ただあれもこれも詰め込む足し算ばかりのお家づくりではなく、時に引き算も必要になります。

例えば・・・

## ① ユニットバスの仕様

標準のユニットバスには、鏡、カウンター、棚板、換気乾燥暖房機、ランドリーパイプ・・・などなどたくさんの付属物が付きます。

お客様によっては少しでも掃除する場所を減らしたい、と鏡やカウンターをなくしたり、SWのお家だと部屋間の温度差が小さいため、普通の換気扇にされたり、とマイナスにすることで後々の掃除の手間を省くことができます。



## ② 窓

窓には様々な種類があり、外に出たり、日光や風を採り入れたりする用途があります。南面は冬の暖房のような光を多く室内に採り込みたいため、大きな窓を設け、お庭とリビングをつなぐ役割も果たすため必要ですが、東や西面には極論大きな窓は必要ありません。風を通せるよう、小窓を設けるのは良いですが夏の暑い西日を入れてしまう大きな窓は要らないのです。方角や用途によって窓をマイナスにすることも快適に過ごすための大切なポイントです。



## ③ 客間

生活スタイルも日々変化していく中で、来客用のお部屋があるべき、という考え方も変わってきています。

そもそもそんなに泊まっていられる来客があるのか…と考えてみてそのために部屋を設けるのはもったいない、という思いの方が多くなっています。普段は畳コーナーとして第2のリビングとして、ご両親が来られたときは簡易的にロールスクリーンなどで仕切り個室のような使い方もできるように、可変性のある間取りにすることで、もったいない部屋が少なくなります。



以上のように、プラスだけではなく、マイナスすることによって将来的に使いやすく、無駄がなく、快適に過ごせるポイントもあります。お家作りの要望をまとめていく中でマイナスすることも頭の片隅に置いてみてください。

# 建設中現場のご紹介



O様邸(福知山市)



TRETTIOモデルハウス(福知山市)  
2023.7.OPEN



Y様邸(福知山市)



A様邸(福知山市)



D様邸(丹波市)



F様邸(福知山市)

住宅事業部  
STAFFコラム

# 印象の伝わり方 メラビアンの法則とは？



今回の担当は、  
設計  
長谷川このみ  
です。

人と人のコミュニケーションを取る上で大切にされている視覚、聴覚、言語の情報の中、感情や気持ちを伝える際にどんな情報に基づいて印象が決定されるのか・・・その割合を提唱しているのがメラビアンの法則です。これはアメリカの心理学者アルバート・メラビアンさんが1971年の著者内で発表した実験での結果です。



情報の種類	概要	影響度
視覚情報	見た目、しぐさ、表情、視線	55%
聴覚情報	声の質や大きさ、話す速さ、口調	38%
言語情報	言葉そのものの意味、会話の内容	7%

つまり、言葉でどんなに「楽しい」と言っても表情がつまらなそうであれば「つまらなそう」という見た目の印象のほうが強く伝わる、ということなのです。特に日本人は視覚で情報を判断しやすいと言われています。この実験結果から第一印象は見た目が一番大事なのではと思われがちですが、このメラビアンの法則はあくまで喜怒哀楽を伝える際に情報が矛盾した際の相手に及ぼす影響を差したものです。コロナの影響でマスクを着用してコミュニケーションをとることが多くなりました。顔の半分を隠してしまうマスクでは残された目や声のトーンで印象を左右されます。マスクをして笑うときも目から笑うと相手にもより伝わりやすいですね。私もお客様とお話するとき、目から笑うことを意識するようになりました。ですが、いつかまたマスクがない状態でお客様と楽しくお話できる世の中になることを願っています。

参考文献：メラビアンの法則とは？第一印象が大切？誤解せずに理解してビジネス・接客・恋愛に役立てよう - あしたの人事オンライン (ashita-team.com)

# TRETTIO

篠山モデルハウス

2022.

12.OPEN



本社  
篠山店



0120-406-217  
0120-404-309

LINEからチャット感覚で  
お問合せ・カタログ請求

